

## 「保険」ってなあに？

## SDGsラジオをよんでみよう！

もし、急に大きなケガをしたり、重い病気になったらどうしますか？入院や手術が必要になることもあるかもしれません。

そんなときに助けてくれるのが「保険」です。

保険とは、みんなで少しずつお金を出し合い、万が一のことで困った人がそのお金を受け取れる仕組みのことで、

困ったときに、友だちどうして助け合うのと同じように、保険は人と人との支え合いからできています。

また、保険にはさまざまな種類があって、生命保険会社の「太陽生命」は「生命保険」という商品をつくっています。

生命保険で日頃から備えていれば、万が一大きなケガをしたり、重い病気になったときでも

治療費や生活費などの不安を減らすことができます。生命保険は、元気に長生きしていくためにすごく大事。

それでは、生命保険に入っている人と入っていない人では、どのような違いがあるのでしょうか。

また、生命保険には、どんな種類の保険があるのかを調べてみましょう。

## SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



画像参照：保険のイメージ

大きなケガや重い病気になり、入院や手術が必要になると、急にたくさんのお金がかかり、生活が大変になってしまうことがあります。そんなときに助けになるのが「保険」です。保険とは、みんなで少しずつお金を出し合い、誰かが困ったときに、みんなで集めたお金を渡して助け合う仕組みのことで、保険に入っている人は、「保険料」を毎月少しずつ支払うことで急にとても困ったことが起きたときに、まとまったお金として「保険金」を受け取ることができます。

世の中にはたくさんの種類の保険があり、いろんな「万が一」、つまり急に起きた大きな困りごとに備えることができます。例えば、病気やケガでたくさんの治療費が必要になった時に支えてくれる「医療保険」や、大切な家族が亡くなったときに残された家族の生活を守る「死亡保険」、がんの治療に必要なお金をサポートしてくれる「がん保険」、車の事故に備える「自動車保険」などがあります。



画像参照：太陽生命公式キャラクター

「いかなキャット」

この保険の仕組みをつくり、支えているのが「保険会社」です。その会社のひとつ「太陽生命」は、「生命保険」という種類の保険で人々に安心を届けています。生命保険に入っていると、病気やケガで入院をしてたくさんのお金が必要になったときでも、「保険金」というお金を保険会社から受け取れるので、安心して治療を受けることができます。また、大切な家族が働けなくなったり亡くなったときでも、そのあと家族が困らないように生活を守ってもらえます。このようなことから生命保険は、毎日を安心して生活していくためにとても大切。保険に入っていれば、万が一のときでもお金の心配も少なくなります。わたしたちがいつもと変わらない穏やかな生活を送るためにも欠かせない保険。きちんと理解して、しっかりと備えておくことが大事です。

## ☑ キーワード

## 保険料

保険に入っている人が、保険会社に毎月支払うお金のことです。将来に備えて、あらかじめ払っておきます。

## 保険金

病気やケガ、事故など、もしものときに保険会社からもらえるお金のことです。

## ☑ 対象ゴール



## みなさんにできること！

生命保険にはどんな種類の保険があるか、調べてみましょう。

## おさらい

- 「保険」とは、みんなで少しずつお金を出し合い、困った人を助ける仕組みのこと。
- 保険には、病気やケガ、自動車の事故など、いろいろな万が一に備えた種類がある。
- 太陽生命は、生命保険を通じて人々の暮らしに安心を届けている。

## メモ



SDGs ラジオ